

# 令和3年度 出土品等整理作業概要

## かみかすや いしくらなか 上粕屋・石倉中遺跡

伊勢原市 No.40 遺跡



1. 近世初頭の大山道



2. 近世初頭の屋敷地に伴う石列と斜路



3. 近世末の水車小屋跡



4. 旧石器遺物出土状況

### ● 主な調査成果

上粕屋・石倉中遺跡では近世初頭～末、中世、古墳、縄文、旧石器の各時代で遺構・遺物が発見されています。現在作業は旧石器時代細石刃段階の遺構・遺物、また近世の遺構・遺物を中心に進めています。細石刃は 3,500 点以上の遺物が出土したこの時期としては県内有数の遺跡です。また近世は、近世初頭に開削されたとみられる大山道と道に伴う屋敷地と、近世末の富農屋敷に伴う遺構・遺物という 2 時期が認められます。近世末の遺物には陶磁器の優品や施釉された植木鉢など、通常の農村では認められない遺物が多数あり、注目されます。

- 調査期間 2013年9月16日～2016年3月15日
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 一般国道 246 号 (厚木秦野道路) 建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 近世、中世、古墳、縄文、旧石器
- 所在地 伊勢原市上粕屋
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西約 3 km の上粕屋扇状地上

